

※退職者についてはこの異動届出書とは別に、翌年の一月三十一日までに給与支払報告書（個人別明細書及び総括表）の提出が必要です。
（一月三十一日が土曜日・日曜日の場合は、二月第一月曜日が提出期限となります。）

付
受 印
26

市町村民税 給与支払報告 道府県民税 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

整理番号

市町村長 平成 年 月 日 提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	名称 (氏名)	所在地 (住所)	(印)	担当者	氏名	係	25年度 特別徴収 指定番号 個人番号	26年度 特別徴収 指定番号 個人番号
---------------------	--------------------	------------	-------------	-----	-----	----	---	------------------------------	------------------------------

給与所得者	フリガナ		新姓	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	1月1日以降退職時 までの給与支払額		
	氏名	住所								円	円	円
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日生								円	円	円

◎給与所得者が新しい給与支払者(特別徴収義務者)による「特別徴収の継続」を希望される場合には以下の項目にも必ず記載してください。

新しい給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地〒	特別徴収指定番号	左記特別徴収義務者へは月割額 円を 月分から徴収するよう連絡済です。
-----------------------	------	----------	---------------------------------------

◎給与等の支払を受けなくなった後の月割額（退職した月を除く）の一括徴収について次の欄に必ず記載してください。

一括徴収	一括徴収する場合		徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額)	備考	
	1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で本人からの申出があったため。	本人の印					月 日
	2 異動の日が1月1日から4月30日までの間で特別徴収の継続の希望がないため。		月 日	円	円	左記の一括徴収した税額は 月分まで納入します。(翌月10日納期限)	
理由	一括徴収しない場合						
	1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で本人からの申出がないため。	2 特別徴収の継続の希望があるため。(転勤の場合も含む。)	3 異動の日が1月1日から4月30日までの間で残税額(上記(ウ)の額)を超える給与又は退職手当等の支払がないため。	4 死亡による退職のため。	旧特別徴収処理欄	25年度 月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他
					26年度 月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他	点 検

記載注意

- 1 この届出書は給与支払報告に係る給与所得者異動届出書と特別徴収に係る給与所得者異動届出書が同じ様式になっています。異動届出書は給与の支払を受けなくなった日の属する月の翌月10日までにそれぞれ関係市町村へ提出してください。
- 2 この用紙はノーカーボン紙で3部複写になっておりますので、カーボンは不要です。3部複写されたものを3部とも提出してください。
- 3 太線 で囲んでいる部分についてのみ記載してください。
- 4 「1月1日以降退職時までの給与支払額」欄には、退職により給与の支払を受けなくなった場合に、その年の1月1日から退職時まで支払の確定した給与の額を、「控除社会保険料額」欄には、その年の1月1日から退職時まで給与から控除した社会保険料の額を記載してください。
- 5 「一括徴収」に関する記載は、次により記載してください。なお、一括徴収しない場合でも必ず必要事項を記載してください。一括徴収する場合は、理由欄の1又は2を○で囲み、右の「徴収予定額」欄等に所要事項を記載するとともに1の場合には給与所得者の印を押印してください。一括徴収しない場合に

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

退職の日が一月一日から四月三十日までの間の方については、本人からの申出がない場合であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。

※退職者についてはこの異動届出書とは別に、翌年の一月三十一日まで提出期限となります。

に係る給与所得者異動届出書

市町村民税 給与支払報告
道府県民税 特別徴収

整理番号

付
受 印
26

市町村長 平成 年 月 日 提出	給与(特別徴収義務者) 支払者	名称 (氏名)	担 当 者	係	25年度 特別徴収 指定番号	26年度 特別徴収 指定番号
		所在地 (住所)			氏名	
					電話	

給与所得者	フリガナ		新姓	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	1月1日以降退職時 までの給与支払額
	氏名	生年月日		円	円	円				
	明・大・昭・平	年 月 日生					年 月 日	1 転勤 2 退職 3 死亡 4 休職 5 長欠 6 その他()	1 特別徴収継続 2 一括徴収 3 普通徴収 (本人が納付する)	円 控除社会保険料額 円

◎給与所得者が新しい給与支払者(特別徴収義務者)による「特別徴収の継続」を希望される場合には以下の項目にも必ず記載してください。

新しい給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地〒	特別徴収指定番号	左記特別徴収義務者へは月割額 円を 月分から徴収するよう連絡済です。
名称		(電話 - -)	

◎給与等の支払を受けなくなった後の月割額(退職した月を除く)の一括徴収について次の欄に必ず記載してください。

一括徴収理由	一括徴収する場合		徴収予定月日	徴収予定額 円	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額) 円	備考	
	1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で本人からの申出があったため。	本人の印					月 日
	2 異動の日が1月1日から4月30日までの間で特別徴収の継続の希望がないため。		月 日	円		左記の一括徴収した税額は 月分で納入します。(翌月10日納期限)	
一括徴収しない理由	一括徴収しない場合						
	1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で本人からの申出がないため。	2 特別徴収の継続の希望があるため。(転勤の場合も含む。)	3 異動の日が1月1日から4月30日までの間で残税額(上記(ウ)の額)を超える給与又は退職手当等の支払がないため。	4 死亡による退職のため。	旧特別徴収処理欄	25年度 月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他 点検
						26年度 月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他 点検

特別徴収税額													
課税総所得金額		市町村民税		道府県民税		特別徴収税額計		納入済税額		未納入税額			
円		所得割額	均等割額	所得割額	均等割額	円		円		円		円	
		円	円	円	円			円		円		円	
区分	月別	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	変更する月割額	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

退職の日が一月一日から四月三十日までの間の方については、本人からの申出がない場合であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。

※退職者についてはこの異動届出書とは別に、翌年の一月三十一日までに給与支払報告書（個人別明細書及び総括表）の提出が必要で
す。（一月三十一日が土曜日・日曜日の場合は、二月第一月曜日が提出期限となります。）

付
受 印
26

市町村民税 給与支払報告 道府県民税 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

整理番号

市町村長 平成 年 月 日 提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	名称 (氏名)	担 当 者	氏名	25年度	特別徴収 指定番号	
	所在地 (住所)	電話			26年度	特別徴収 指定番号	

給与所得者	フリガナ		新姓	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	1月1日以降退職時 までの給与支払額
	氏名	生年月日								

◎給与所得者が新しい給与支払者(特別徴収義務者)による「特別徴収の継続」を希望される場合には以下の項目にも必ず記載してください。

新しい給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地〒	特別徴収指定番号	左記特別徴収義務者へは月割額
名称		(電話 - -)	円を 月分から徴収するよう連絡済です。

◎給与等の支払を受けなくなった後の月割額（退職した月を除く）の一括徴収について次の欄に必ず記載してください。

一括徴収理由	一括徴収する場合		徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額)	備考
	1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で本人からの申出があったため。	本人の印				
理由	一括徴収しない場合		月 日	円	円	左記の一括徴収した税額は____月分で納入します。(翌月10日納期限)

旧特別徴収処理欄	25年度	月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他	点 検
	26年度	月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収へ切替 3 一括徴収 4 その他	点 検

特別徴収税額													
課税総所得金額		市町村民税		道府県民税		特別徴収税額計		納入済税額		未納入税額			
円		所得割額	均等割額	所得割額	均等割額	円		円		円			
区分	月別	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
変更する月割額		円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
新特別徴収処理欄	月 分		月 分		月以降各月分		新特徴指定番号	個人番号	処 理	新特徴指定番号		個人番号	処 理
	計		第1期分		第2期分		第3期分	第4期分	随時分	給報処理	納税者番号		
普通徴収処理欄	年度切替えによる課税額												
A		B		C		D		E		F			

退職の日が一月一日から四月三十日までの間の方については、本人からの申出がない場合であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。